

2025年度（令和7/4～令和8/3 インシデント・アクシデント報告総数）

医療事故等	レベル	報告件数
インシデント	レベル0	77
	レベル1	460
	レベル2	413
	レベル3a	288
アクシデント	レベル3b	5
	レベル4a	0
	レベル4 b	0
	レベル 5	0

レベル3 b 以上の一括公表

1 事例目

発生場所	公立世羅中央病院
発生日	2025年4月14日
患者の年代	70代
患者の性別	女性
患者の居住地	県内
発生状況・ 結果の概要	ご家族の面会のために来院し院内で前方に転倒した。右股関節痛があり整形外科を受診。画像検査の結果右大腿骨転子部骨折が発覚した。整形外科医師にて家族に説明し、手術となった。
原因	日常生活動作が自立しており、転倒するとは思わなかった。
再発防止策	面会に来られた方も転倒する可能性があることを念頭に置き継続した環境整備を行って行く。

2 事例目

発生場所	公立世羅中央病院
発生日	2025年7月2日
患者の年代	90代
患者の性別	男性
患者の居住地	県内
発生状況・ 結果の概要	診察後帰宅する際に駐車場でつまずいて転倒し、顔面裂創と左手関節痛、両膝関節擦過傷されているのを発見する。画像検査の結果、左橈骨遠位端骨折が発覚し左手装具装着と、左膝蓋骨骨折でニーブレイス装着となった。顔面創傷部2ヶ所は形成外科医師にて洗浄+縫合処置・トキソイド筋肉注射を施行した。ご家族へICを行い、自宅へ帰ることを希望されたため、外来でフォローしていく方針となった。
原因	診察終了後、駐車場へ行く際に患者の横へ付き添って並んで歩いていたが、車にたどり着き車を開けようとした一瞬離れた時、前方へ転倒していたと言われた。
再発防止策	病院の歩行器・車椅子の利用、玄関前での車の乗降等を提案した。継続して病院敷地内の環境整備を行っていく。

3事例目

発生場所	公立世羅中央病院
発生日	2025年8月28日
患者の年代	80代
患者の性別	女性
患者の居住地	県内
発生状況・ 結果の概要	酸素飽和度がなかなか上昇せず体位変換施行しようと布団をめくると左大腿腫脹、膝から下がぐらついていた。主治医の指示にて画像検査を行い左大腿骨骨折があることがわかった。整形外科受診し左大腿骨骨幹部骨折と診断。
原因	拘縮が強いため、おむつ交換や入浴は看護師2名、または看護師と看護補助者の2名で実施していた。転倒転落はなくいつのタイミングで骨折したかは不明。
再発防止策	四肢拘縮強くケア時には骨折やスキnteアのリスクは高いため、ケア時は看護師を含めた必ず2名以上で行うことを継続する。拘縮の強い患者のおむつ交換方法の勉強会は行っておらず適切な交換方法が行えていない可能性もあるため勉強会を実施し、安全な方法でおむつ交換を行っていく。

4事例目

発生場所	公立世羅中央病院
発生日	2025年10月29日
患者の年代	90代
患者の性別	女性
患者の居住地	県内
発生状況・ 結果の概要	同室患者よりナースコールあり。訪室すると室内トイレ前に仰向けになって倒れている所を発見。左大腿部疼痛あり。頭部打撲なし。主治医の指示にて画像検査を実施し左大腿骨ステム周囲骨折と診断された。
原因	ポータブルトイレの移乗等安定していたため、離床センサーを中止していた。室内トイレの利用はされておらず 危険行動などなく経過、一人で歩き出す事もなかったため、転倒の予測ができなかった。
再発防止策	センサーを終了するタイミングで、認知症自立度を再評価を行い転倒リスクが考えられたときは 離床センサーの検討を行う。

5事例目

発生場所	公立世羅中央病院
発生日	2025年12月21日
患者の年代	90代
患者の性別	公表の同意なし
患者の居住地	県内
発生状況・ 結果の概要	訪室したところ洗面台前の床に体育すわりでいるところを発見。頭部打撲と左股関節の痛みがあり、主治医指示にて画像検査を実施。左股関節については骨折の疑いがあるため、整形外科の医師へ相談。左大腿骨転子部骨折と診断された。
原因	入院3日目でのアクシデントでありせん妄発症の可能性が考えられたため、あらかじめ危険を予知し、対応する必要があった。
再発防止策	入院初期は、不穏や危険行動は見られていないか早期のカンファレンスを行い 頻回な訪室を行う。

6事例目

発生場所	
発生日	
患者の年代	
患者の性別	
患者の居住地	
発生状況・ 結果の概要	
原因	
再発防止策	

7事例目

発生場所	
発生日	
患者の年代	
患者の性別	
患者の居住地	
発生状況・ 結果の概要	
原因	
再発防止策	

8事例目

発生場所	
発生日	
患者の年代	
患者の性別	
患者の居住地	
発生状況・ 結果の概要	
原因	
再発防止策	

9事例目

発生場所	
発生日	
患者の年代	
患者の性別	
患者の居住地	
発生状況・ 結果の概要	
原因	
再発防止策	